

陽だまり

3月号

醸芳中学校 3年 橋本 悠樹

伊達崎小・睦合小学校 5年生 福祉について学ぶ！

1月23日(木)伊達崎小学校5年生(17名)、1月24日(金)睦合小学校5年生(9名)が、総合的な学習の時間を使って、ギャップハンディ体験、車いす体験をしました。
○高齢者や障がい者、ユニバーサルデザインについて ○視覚・聴覚障がい、半身まひ、車いす体験 ○みんなが幸せに暮らすためにはどうすれば良いかを考えました。

《伊達崎小学校5年生》

私は1学期から「福祉」について興味があり、少し調べ学習をしたことがありました。今回の学習を通して、その時には知らなかったことを、くわしく知ることができました。シニア体験では実際に体験したことで、「シニアの方たちは、こんなにも大変なんだ。」とわかりました。(大槻芽桜さん)



視界が狭いってこんな感じなんだ

車いすで曲がるのは難しいね

今回の学習を通して、シニアの方や体の不自由な方にとつての「普通」は、私の「普通」とは違うことに改めて気付くことができました。相手の立場になって考えることはとても大切です。実際に体験することでわかった学びを忘れず、相手にとって必要なことをしてあげたいです。(南蘭良さん)

特に目が見えづらい体験では、障害物にぶつかってしまいそうになり、とても怖かったです。シニアの方や体が不自由な方たちもきっと、怖い体験をしていると思うので、「大丈夫ですか。」と声をかけられるようにしたいです。また、福祉のお仕事に私たちも支えられていることに気付き、福祉に関わる仕事のありがたさがよくわかりました。(八巻彩葉さん)

《睦合小学校5年生》

私は目が見えなくなることや、視野がせまくなることってこういう事なんだとわかりました。体験を生かして体の不自由な人や高齢者のお手伝いをしたいです。(佐藤凜さん)



車いす動きますよ

半身まひだと立ち上がるのが大変

車いすを押す人は、スピードに気を付けたり声かけをしたりすることが必要だと分かりました。(浅野由莉奈さん)

足の不自由な人が曲げられないのに早くって言われたら悲しくなることが分かりました。これからはそんな人たちのお手伝いをしてあげたいです。(岡崎莉央さん)

※ 福祉教育授業の車いす体験に使用している車いすは、(株)同仁社様よりお借りしております。

(社)桑折町社会福祉協議会 桑折町ボランティアセンター

〒969-1643 福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地

Tel 024-581-0255 Fax 024-581-0256 E-Mail vc-koori@koori-shakyo.or.jp

4月のサロン予定

(開催地区) サロン名	予定日	(開催場所) 内 容
----------------	-----	---------------

桑折地区		
(東上・中区) おげんき会	4/16(水)	(北部公民館) 茶話会
(陣屋) 和みの会	4/18(金)	(ふれあい館) 100歳お祝い会
本町サロン	4/24(木)	(ふれあい館) 健康講座
西町サロン	4/17(木)	(うぶかの郷) 20周年記念
(諏訪) さわやか会	4/28(月)	(ふれあい館) お花見会
(南方部) 喜楽(きらく)会	4/10(木)	(緑がわ) 茶話会
(西上) 西上おげんき会	4/9(水)	(北部公民館) 茶話会
(みんなのカフェ) スマイル	4/10(木)	(ふれあい館) 新年度初 おしゃべりカフェ

睦合地区		
成田サロン	4/20(日)	(下成田公民館) 茶話会
サロン上成田	4/15(火)	(上成田集会所) お花見・茶話会
サロン松原	4/16(水)	(松原公民館) お花見 令和7年度開会式

健康マージャンサロン		
(高齢者のための) 健康マージャン サロン	4/8(火) 4/22(火)	(ふれあい館) 新規会員の募集は 終了しました。

※予定は変更になる場合があります。サロンに関する詳細や連絡先をお知りになりたい方は、社協ボランティアセンター(581-0255)までお問い合わせください。

太陽学園 手作りパン販売日

日時 令和7年3月26日(水) 4月23日(水)

10時～なくなり次第終了

場所 ふれあい館(北町72)

★太陽学園は、障がいを持つ方々の就労を支援する施設です。

収益金はその活動を支えています。買い物袋と小銭をご準備ください。



半田地区		
(下高屋) よらんしよ会	4/16(水)	(下高屋公民館) 民 謡
(荒屋敷) 出てこらんしよ会	4/17(木)	(荒屋敷会館) お花見
サロンおいわけ	4/21(月)	(追分町民会館) 20年を振り返って
桐ヶ窪サロン	4/8(火)	(桐ヶ窪会館) 茶話会
六丁目 ふれあいサロン	4/30(水)	(六丁名会館) お花見
(内之馬場) サロン・うぶか	4/11(金)	(内之馬場公民館) 昔 話
田町お楽しみ会	4/8(火)	(半田公民館) お花見・茶話会
中北さくら会	4/21(月)	(中北公民館) 茶話会

伊達崎地区		
(伊達崎中屋敷) さくら会	4/11(金) 4/25(金)	(中屋敷集会所) 研修旅行 茶話会・誕生会
(上郡上代) わだいサロン	4/16(水)	研修旅行
(前屋敷) ふじの会	4/18(金)	(前屋敷会館) お花見
サロン南郷	4/18(金)	(南郷会館) お花見
サロン吉沼	4/14(月)	(吉沼町内会館) 茶話会
道林サロン	4/18(金)	研修旅行

子育てサロン		
(0歳ママのディーサロン) ぽかぽかクラブ	4/25(金)	(ふれあい館) おしゃべり会
(子育てに癒しの時間を) ikoi	4/15(火)	(ふれあい館) 茶話会

「あとがき」

日本における山林火災のほとんどは、人為的な原因によるものだそうです。乾燥と強風もさることながら、消防団の人数も減っていて、初期の段階で消火することができなかったことも、大船渡の大きな火災につながった要因だそうです。1週間続いた延焼を「救いの雨」は、易々と消火しました。自然の力の大きさをまざまざと見せつけられた気がします。大船渡の山林火災を教訓に、野外での火の取扱いに十分注意して、貴重な自然や資源を守ってほしいと思います。 K.I

令和7年度「陽だまり」の題字が届きました！ 釧路中学校美術部

令和7年度も釧路中学校美術部の皆さんに、「陽だまり」の題字を作成していただきました。その月毎の特色が上手に表現されていて、とても素敵な題字に仕上がっています。本当にありがとうございました。皆さんのお手元に「陽だまり」が届くのを楽しみにお待ちしております。

題字を作成してくださった
美術部の皆さん→

↓令和7年度陽だまり題字



令和7年度 ボランティア活動保険 加入受付開始！

桑折町ボランティアセンターでは、ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア活動保険の加入をお勧めしております。また、下記の①②の登録者につきましては、現在保険（基本プラン）に加入しております。引き続き令和7年度も加入の手続きを致します。

※自動車による事故は、加入者自身のケガのみが対象となり、対人・対物事故などの賠償責任については、対象とはなりません。

下記の①②に該当する方で、活動中、ケガ等及び感染症を発症した場合は、桑折町ボランティアセンターへご連絡ください。
①活動実績のある桑折町ボランティア登録者（個人）
②桑折町ボランティアセンターの登録団体で活動実績のある会員の方

また、桑折町ボランティアセンターに、ボランティア登録をしない場合でも、ボランティアを目的とした活動をする個人または、団体の保険の加入も受け付けています。

なお、災害ボランティア等で、居住地以外の市町村に行く際は、居住地の社会福祉協議会での加入が必要です。

詳しくは、桑折町ボランティアセンター
TEL：581-0255 へお問い合わせください。

ボランティア活動保険料及び補償内容

補償金額(保険金額)・保険料(1名あたり)			
加入プラン		基礎プラン	天災・地震補償
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
	年間保険料	350円	500円

ふれあい館だより！

☆現在ふれあい館では、・百歳体操・太陽学園のパン販売・和みの会・本町サロン・さわやか会・みんなのカフェスマイル・健康マーじゃんサロン・ぽかぽかクラブ・子育てに癒しの時間を「iko」・朗読ボランティアはなはな 等たくさんの方々に活用していただいています。皆さんが安全に利用することが出来るように、玄関に手すりを付けました。

安全に靴の着脱ができます→

☆3月1日(土)～3日(月)に、「ちくちく部屋の間たち」(代表岩倉佳子さん)によるお雛様や会員の皆さんが心を込めて作成した作品の展示が行われました。初日は館に入りきれないほどの賑わいで、皆さん綺麗な作品に目を奪われていました。

古民家が華やかに飾られました→



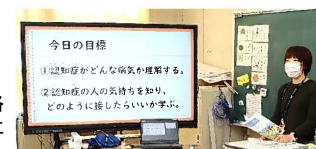
ふれあい館を利用したい方は、ボランティアセンター 581-0255 までご連絡ください。

認知症サポーターの感想！ 睦合小学校 6年生

1月17日(金)の認知症サポーター講座を受講して、7名の認知症サポーターが誕生しました。

❁長谷川琴子サポーター『これからは高齢者の方が増えていくと言われてます。だから私も認知症の人に対して、ゆっくり「大丈夫？」と声をかけてサポートしていきたいです。』(感想より抜粋)

❁佐藤結莉菜サポーター『認知症の方を支える人は、特別な資格もいらないので、やさしい心、相手を思いやる心があれば、だれにでもできることなのだと思います。』(感想より抜粋)



❁松山愛瑠亜サポーター『認知症の方への寄り添い方について、具体的な接し方は、「急がせない」「おどろかせない」「自尊心を傷つけない」という3つのポイントがあることが分かりました。』(感想より抜粋)

❁佐藤愛結サポーター『私は認知症の方には、ゆっくりいいえに、やさしい声で対応することが大事だと知りました。認知症について学んだことを思い出して、認知症サポーターを頑張ります。』(感想より抜粋)

❁齊藤琉太サポーター『認知症サポーター養成講座を受けて良かったです。ぼくの周りにはおじいさんとおばあさんがたくさんいるので、今回勉強したことを忘れずに実行したいと思います。』(感想より抜粋)

～保護者より～
つついっ余裕がなくて、おじいちゃんに強い口調になってしまうと、息子がおばあちゃんどこに行くの？が「おじいちゃん大丈夫だよ」と声をかけてくれるようになりました。

社協では職員を募集しております！

職 種	採用人数	資格等
地域包括支援センター職員(常勤)	1名	保健師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員いずれかの資格を有する方
デイサービス介護職員(パート)	若干名	初任者研修修了者(ヘルパー2級含む)介護福祉士であればなお可
福祉バス運転手(パート)	1名	大型一種免許を有する方

(問い合わせ先・担当 渡邊 582-1155)